

活動助成（2009 年度募集）活動実績報告書

団体名	みんなでつくる学校とれぶりんか
活動テーマ	阪神・淡路大震災での被災者との交流で学んだ精神的ケアの大切さを風化させるな！ ～被災 15 周年の想いをオリジナル劇で発信（『おじいちゃんの古時計』）

宣伝用のポスターを製作しました



稽古の様子



上演当日の様子①



上演当日の様子②



- 阪神・淡路大震災でのボランティアを通じて学んだケアの大切さをオリジナル劇で発信したいというのが目的であり動機でありました。
- 平成 23 年 1 月 16 日（日）に尼崎市市内において、オリジナル劇『おじいちゃんの古時計』を公演し、約 100 名の方が劇場を訪れました。
- 公演にあたっては、小学校 1 年生から中学校 1 年生までの子ども劇団と大学生や社会人の若者たちに当時の映像や記事、M中学校の文集などを通じて、追体験する取り組みを積み上げてきました。とりわけ、長田区の復興に先頭に立って担ってきた「くららベーカリー」の皆さんとの交流は、リアルな肉付けとなりました。
- 公演後、何と神戸の数倍の規模の東日本大震災が発生し、「風化させない！」という想いは、具体的な支援活動の有り方への問いかけとなり、それぞれの世代なりの支援活動として結実させてきました。